



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 フジッコ株式会社

コード番号 2908 URL <http://www.fujicco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 正一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長

(氏名) 奥平 武則

TEL 078-303-5921

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	14,114	5.0	1,000	23.4	1,162	27.1	1,035	76.0
27年3月期第1四半期	13,439	2.0	811	7.4	914	7.9	588	78.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,080百万円 (31.6%) 27年3月期第1四半期 820百万円 (446.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	34.03	—
27年3月期第1四半期	18.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	67,464	55,705	82.6
27年3月期	72,055	58,584	81.3

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 55,705百万円 27年3月期 58,584百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,300	4.8	1,800	7.4	1,950	6.7	1,250	3.0	41.36
通期	60,000	5.5	4,800	12.6	5,100	11.8	3,300	9.5	109.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	34,991,521 株	27年3月期	34,991,521 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	5,055,832 株	27年3月期	3,051,732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	30,437,714 株	27年3月期1Q	31,947,524 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
(1) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策や金融緩和を背景に、雇用情勢や企業業績の改善等、基調的には緩やかな回復傾向で推移しているものの、円安による原材料価格の高騰や欧州経済への不安等により、先行き不透明感が拭いきれない状況が続いております。

食品業界においては、依然として輸入原材料価格の高騰が続く一方で、賃上げやボーナス支給額の増加等を背景に、惣菜を主とした中食や高付加価値商品を中心に消費が上向いてきました。

このような環境の中、当グループにおいては、発売後50周年を迎える「ふじっ子（塩こんぶ）」シリーズ、45周年を迎える「ふじっ子煮（佃煮）」シリーズ、40周年を迎える「おまめさん（煮豆）」シリーズの大誕生祭キャンペーンを実施し、当グループの主力品群の更なるブランド価値の向上に注力しました。

売上高は、昆布製品が前年実績を下回りましたが、ヨーグルト製品が大きく伸長し、豆製品、惣菜製品も前年実績を上回ったことから、141億14百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

利益面では、営業利益は10億円（前年同四半期比23.4%増）、経常利益は11億62百万円（前年同四半期比27.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億35百万円（前年同四半期比76.0%増）となりました。

製品分類別の販売状況は、次のとおりであります。

惣菜製品は、電子レンジ対応食品である「朝のたべるスープ」や「ベスタデリ」、「おかず畑」シリーズの少量タイプ、容器入りで移し替え不要な「おぼんざい小鉢」等、食べきり・簡便のニーズに対応した商品が大きく伸長しました。また、日配惣菜も前期から引続き好調に推移しました。

昆布製品は、健康志向の高まりを背景に、一層の需要増が見込まれる減塩タイプの昆布佃煮として、醤油糀を隠し味にリニューアルした「ふじっ子煮 塩分ひかえめ」が好調だった一方で、昨春のTVパブリシティで大きく伸長したとろろ昆布の反動による減少が影響し、昆布製品全体の売上高は前年実績を下回りました。

豆製品は、煮豆市場の縮小傾向を受けて、レギュラーの「おまめさん」シリーズが前年実績を下回りましたが、大幅な伸長を続ける食べきりタイプの「おまめさん 豆小鉢」や水煮シリーズが売上を牽引し、豆製品全体の売上高は前年実績を上回りました。

ヨーグルト製品は、引続き量販チャネル、通販チャネル共に大幅な伸長となりました。特に、5月に首都圏でTVCMを放映した「カスビ海ヨーグルトプレーン400g」の成長は著しく、前年同四半期比143.6%の伸長となりました。

デザート製品は、チルドゼリー「フルーツセラピー」の期間限定商品の投入により、品群全体を活性化することに成功し、前年実績を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ45億91百万円減少し、674億64百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16億5百万円減少し、94億53百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものです。固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億7百万円減少し、23億5百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ28億78百万円減少し、557億5百万円となりました。これは主に、自己株式の取得によるものです。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の81.3%から82.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当グループを取り巻く事業環境は、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、当期の連結業績は概ね当初（平成27年3月期決算発表）の予想どおり推移すると見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させる為、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,231	12,119
受取手形及び売掛金	8,605	8,666
商品及び製品	781	863
仕掛品	323	332
原材料及び貯蔵品	5,182	4,893
繰延税金資産	432	366
その他	190	388
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	31,744	27,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,338	33,388
減価償却累計額	△21,295	△21,482
建物及び構築物(純額)	12,043	11,906
機械装置及び運搬具	21,623	21,757
減価償却累計額	△15,389	△15,616
機械装置及び運搬具(純額)	6,234	6,140
工具、器具及び備品	1,849	1,869
減価償却累計額	△1,483	△1,502
工具、器具及び備品(純額)	366	367
土地	13,443	13,443
建設仮勘定	53	106
有形固定資産合計	32,140	31,964
無形固定資産		
ソフトウェア	232	230
その他	160	152
無形固定資産合計	392	382
投資その他の資産		
投資有価証券	6,683	6,401
繰延税金資産	103	104
その他	1,029	993
貸倒引当金	△39	△9
投資その他の資産合計	7,777	7,490
固定資産合計	40,311	39,837
資産合計	72,055	67,464

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,818	3,670
短期借入金	845	962
未払金	3,170	3,024
未払法人税等	1,252	418
未払消費税等	605	365
賞与引当金	469	119
預り金	173	400
その他	723	493
流動負債合計	11,059	9,453
固定負債		
長期借入金	500	375
長期未払金	98	98
繰延税金負債	524	542
役員退職慰労引当金	296	294
退職給付に係る負債	992	994
固定負債合計	2,412	2,305
負債合計	13,471	11,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,566	6,566
資本剰余金	7,302	7,302
利益剰余金	46,462	46,987
自己株式	△3,304	△6,751
株主資本合計	57,027	54,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,681	1,721
退職給付に係る調整累計額	△124	△120
その他の包括利益累計額合計	1,556	1,601
純資産合計	58,584	55,705
負債純資産合計	72,055	67,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	13,439	14,114
売上原価	8,088	8,203
売上総利益	5,350	5,911
販売費及び一般管理費	4,539	4,910
営業利益	811	1,000
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	64	124
受取賃貸料	20	18
売電収入	16	14
その他	15	15
営業外収益合計	117	174
営業外費用		
支払利息	3	1
賃貸費用	4	4
為替差損	0	-
売電費用	5	5
その他	0	1
営業外費用合計	13	12
経常利益	914	1,162
特別利益		
投資有価証券売却益	-	341
その他	-	9
特別利益合計	-	350
税金等調整前四半期純利益	914	1,512
法人税、住民税及び事業税	306	415
法人税等調整額	19	60
法人税等合計	326	476
四半期純利益	588	1,035
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	588	1,035

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	588	1,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	229	40
退職給付に係る調整額	2	3
その他の包括利益合計	232	44
四半期包括利益	820	1,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	820	1,080
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

当社は、平成27年2月16日開催の取締役会において、会社法(平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。以下同じ。)第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づく自己株式の取得及びその具体的な取得方法として、自己株式の公開買付けを行うことを決議しました。これを受け、平成27年4月7日に公開買付けにより自己株式2,002千株を34億43百万円で取得しました。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

(単位：百万円)

製品情報	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		増減額	(参考) 前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
惣菜製品	4,078	30.3%	4,322	30.6%	244	17,305	30.5%
昆布製品	4,140	30.8%	4,048	28.7%	△91	17,832	31.3%
豆製品	2,978	22.2%	3,103	22.0%	124	13,045	22.9%
ヨーグルト製品	1,061	7.9%	1,416	10.0%	355	4,486	7.9%
デザート製品	851	6.3%	879	6.2%	28	2,797	4.9%
その他製品	329	2.5%	343	2.5%	14	1,427	2.5%
合計	13,439	100.0%	14,114	100.0%	675	56,897	100.0%

(注) 増減額は、当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間との比較で表示しております。